

話そう、働こう、育てよう。いっしょに。



**6月23日～29日は、
「男女共同参画週間」です！**

国では平成11年に制定された「男女共同参画計画基本法」の主旨を知ってもらうために、毎年、6月23日から29日までの1週間を「**男女共同参画週間**」としています。

「話そう、働こう、育てよう。いっしょに。」をキャッチフレーズに、男女共同参画社会の実現に向けた各種行事や、ポスター・チラシの作成配布、テレビ、ラジオ、インターネット等のメディアを利用したキャンペーン等の啓発活動を実施します。



男女共同参画シンボルマーク

海老名市では、 男女共同参画セミナーを開催

6月24日(木)に男女共同参画セミナー「世界一住みやすい国 ノルウェーに学ぼう!」を開催します。

ノルウェーは、男女格差の一番少ない国と言われています。男女共同参画社会が実現すると、どんなに素敵な社会なるのでしょうか? セミナーの詳細は、2面で…

男女共同参画社会とは

男女が性別によって差別されたり、固定的な役割分担を強制されたりすることなく、すべての人々の人権が尊重され、多様な生き方や考え方が選択でき、共に自立し、豊かに生きることができる社会です。

男女共同参画計画の後期計画がスタートしました

「海老名市男女共同参画計画」は、平成17年に制定され、当初5年間の目標設定を行い実施してきました。この前期計画が21年度で終了したため、事業の統廃合や新設を行い新たな目標設定をして、22年度から後期計画の運用がスタートしました。

詳しくは市のホームページでご覧になれます。

第1回男女共同参画セミナー

世界一住みやすい国



「ノルウェー」に学ぼう!

ノルウェーは、世界で最も住みやすい国の一つであり、世界で最も男女格差の少ない国です。

ところが、そのノルウェーも1960年代までは男性中心の国でした。そのノルウェーが、今日のように男女格差の少ない社会に変わったのには、どんな過程があったのか。

それには、女性が政策決定の場に大きくかかわっていることが分かっています。そうなる、どんなに良いことがあるのか。それは、どんな社会なのか。

ノルウェー研究専門の三井マリ子氏から、独自で調査したノルウェーの社会について伺います。



講師 三井 マリ子
(女性政策研究家)

日時 平成22年6月24日(木) 13:30~15:30 (13時開場)

会場 海老名市役所 4階401会議室

定員 100名 (申込み先着順・参加無料)

※保育あり (2歳以上就学前・要予約6月22日(火)締め切り)

お電話で

046-235-4568

FAXで

046-233-9118



市ホームページから

ホームページ内で「ノルウェー」と検索してください。

あなたの中の男女共同参画度は？

6/23～29は「男女共同参画週間」です。

皆さんは、実生活の中でどんな風に感じていますか？

* そう思う？ 思わない？ あなたの男女共同参画度を
確認してみてください*



地域社会で……

- 町内会長は、男性の方が上手くいく。
- 地域の行事のまとめ役は男性、女性は裏方やお世話係になってもらうのが良い。
- 男性は仕事を持っているので、地域の活動は女性中心になるのは仕方ない。

男女に関わらず地域活動ができるようになると、ご近所付き合いもスムーズにできますね。

家庭生活で……

- 男性が育児をしているのは不思議である。
- 男性が食事を作ったり、洗濯をしたりしているのを見ると違和感を覚える。
- 子供の送り迎えは母親がするほうが良い。
- 家事ができていれば、妻が仕事に出ても良い。
- 日曜大工や力仕事は、男性にしてもらうのがあたりまえだ。

子供にもお手伝いさせたいですね。そのためには家族が家事や育児を分担し、生活を楽しみ成長できるといいですね。



職場で……

- 来客のお茶を男性が入れているのは抵抗がある。
- 仕事には、男性に向いているものと女性に向いているものがある。
- 女性に正論を言われても、従うのはなんとなく抵抗がある。
- 育児のために長期休暇を取られるのは、正直迷惑に思うこともある。
- 同じキャリアなら男性に管理職になって欲しい。

男性も育児休業が取れる職場が増えています。ひとりひとりが本来の能力を發揮できる職場環境作りをしましょう。



学校やお付き合いで……

- 保護者の欄を記入する時、父親の名前を優先して記入することが多い。
- 女性がサッカーや野球部に入ったと聞くと違和感を覚える。
- 理系分野で活躍しているのは男性が多いのが当たり前だし、向いている。
- 男性が喜怒哀楽を表に出すのは、好ましくない。
- デートの費用は男性が多く持つほうが良い。

子供の可能性を性別で狭めていませんか？性別による偏見でなく、個人としての心遣いが大切ですね。



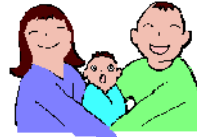
いかがでしたか。「そう思う」と答えた数が多かった方は、自分のことを振り返ってみるきっかけにしてみてください。無意識に存在する「男だから、女だから」は、様々にお互いの可能性を抑制しています。常識と思っていたことも少し立ち止まり、疑問を持つてみるのが大切なかもしれません。

男だから女だからと従来の固定観念にとらわれず、個性を尊重して自由な発想や選択が許されるべきと初日に学びました。学びつつボランティア参加していききたいと思います。(菅原)

少子化が進み人口が減少する時代となる中で、これからの社会を支えるには、女性のパワーが必要です。女性が活躍できるよう男性の協力が求められており、我が家でも家事の五割負担を目標に奮闘努力しています。(扇)

今年も男女共同参画の様々なイベントに参加し、楽しみながら勉強したい。男女が共に歩める社会って、とても住みやすい社会だと感じ始めています。(溝口)

今年度の男女共同参画推進員をご紹介します



男女共同参画社会は男性にも優しい社会と聞きました。人としてあるべき姿を求められる社会に！（鶴田）

推進員になって6年目になります。楽しく勉強になるから続けられたのだと思います。行政も少しずつ男女共同参画社会に向かって前進しています。本年も新しい取り組み等で頑張りたいです。(菅)

男女共同参画社会を実現するため、市民の皆さんから公募した男女共同参画推進員が、本紙の原稿作成や、イベント、学習講座で活躍しています。意気込みなどを聞いてみました。

男女共同参画って？恥ずかしながら耳慣れない言葉でした。一年皆様と一緒に活動を共にしながら認識して行けたらと思います。(平本)



4月21日中央公園での街頭啓発にて

DV、痴漢も、性別役割へのこだわりも、男女格差の同じ根っこがあるそうです。男女共同参画は根っこ改善の為の素敵な杖。海老名市のふるう杖に皆様と楽しく協力したい。(滝口)



推進員になって2年目。男女平等・自立社会を目指し、思いやりのある男女共同参画を進めたい。(早川)

男女が性別により差別なく平等な社会生活が送れるようにと言いながら、現実には厳しい面がある。今年こそ一歩でも良い成果が出ることを期待し、活動をしたいです。(飯田)

昨年は男女共同参画の基本理念の習得から始まり、実際の活動の中からその本質へ迫ろうと一生懸命でした。しかしそれは単純なことではなく、1年はあっという間に過ぎてしまいました。今年はじっくりと腰を据え、よりしっかりとした視点で、活動に寄与していきたいと思います。(佐藤)



女性が働きたくても結婚、出産、子育て、介護、家事と本当に厳しい環境があり、人生設計もできずに職を去るのは残念なことです。女性管理職の職場を増やし女性が長期的に働けるそんな企業が増えたら、少子化なんてなくなりますね。(松石)

以前コーラスの曲で「さすが男よ」と言う歌詞が何回も出てきて驚きました。メロディーが良くいろいろな所で歌われたようですが、今もその歌が出てくることに驚きます。(熊谷)